

こんにちは

編集/発行 医療法人 健成会
坂井内科クリニック
〒910-4137 福井県あわら市中番 17-18

診療科目 内科、循環器内科、糖尿病・脂質代謝内科
小児科、リハビリテーション科

診療時間 午前 8:30～12:30
午後 2:00～18:30
(土曜は 12:30 まで)

休診日 木曜午後、日曜、祝祭日

電話 0776-77-1070




雨に打たれし アジサイは 西の国にも

こんにちは。日本では、これから暑い夏に向かう前の梅雨という季節。その中で存在感を増すアジサイの大輪はうっとりしい気分をいくらかでも癒してくれますね。西の国では冬から始まった戦争が長引き、沈んだ気持ちを癒すアジサイのような花はあるのでしょうか。

6月1日は「衣替え」で冬服から夏服へと替える目安です。平安時代から始まった風習が、明治時代に役人や軍人などが制服を夏服と冬服を年に2回替えるようになり、この衣替えの意識が学校や家庭にも浸透し、現在に至っています。

11日は雑節の一つ「入梅」です。雑節とは「節分」「彼岸」「八十八夜」と同様に季節の移り変わりを把握するためのもので、この頃から梅雨入りとなることが多いのですが、水害だけは起こってほしくありませんね。

6月の第3日曜日(2022年は6月19日)は「父の日」です。以前は「母の日」に対抗してとってつけたような感じ(私見です)でしたが、最近の若い世代では意識が上がってきているようですね。

2022年の夏至の日は、6月21日です。北半球においては「一年で最も日が長い日」としておなじみです。本来は期間を表すもので毎年6月21日頃～7月7日頃にあたります。「夏に至る」と書くように、この頃から夏の盛りに向かっていきます。

6月28日は福井震災の起こった日です。昭和23年(1948)に福井平野を震源とするマグニチュード7.1の地震が起こりました。福井市でも全壊率は80%を超えるほどの都市直下型地震で、人的被害では死者3,769人に及び、同7月の豪雨水害と災害が引き続

福井市足羽山公園のアジサイ (福井市HPより)



三角形の「水無月」はいろいろな上に小豆がのった和菓子

ジュンブライド]6月に結婚すると幸せになれる?




き発生し被害を拡大させるという複合災害の様相を呈しました。近年体験した人も少なくなってきましたが、貴重な教訓は語りついでいきたいものですね。

「水無月(みなづき)」という和菓子をご存じでしょうか? その昔、庶民は削り立ての鋭い氷に見立てた生地、邪気を払う小豆をのせたお菓子を作り、6月を意味する「水無月」と名付けました。6月末頃に食べると無病息災で過ごせるとされています。ご自愛ください 院長

ジャガイモ畑の最後の花



家庭菜園奮闘記

5月は雨が少なかったのですが、夏野菜たちは順調に花を咲かせ、成長しているようです。ミニキュウリ(右の写真) 実は小さいけど、花は普通の品種のようにしっかり大きい。ジャガイモ畑の花ほとんどが終わり、最後の1本になった。地下ではしっかり茎が太っていることでしょう。

ミニキュウリの花



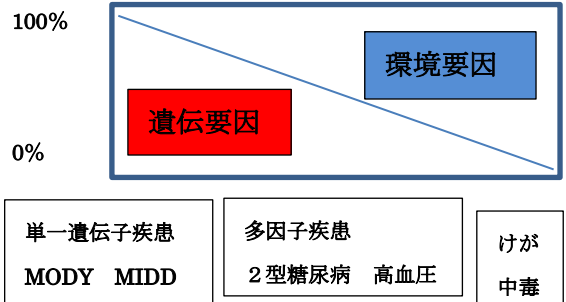
糖尿病、遺伝するってホントですか？

日本糖尿病協会発行 さかえ 2022年5月号より
岐阜大学糖尿病内分泌代謝学 堀川 幸男 教授

「うちは糖尿病の家系だ」とか「両親が糖尿病だから、そのうち自分も糖尿病になると思っていた」という話を聞いたことのある方はおられるかもしれません。糖尿病はインスリンの働きが低下することで慢性の高血糖が障害を起こす病気で、このインスリンの働きが低下する部分に遺伝が関係している場合が多いのです。2型糖尿病で遺伝因子と環境因子によって糖尿病が発症しますが、遺伝因子は一種類ではなく、遺伝率も30~70%とされています。一方、若年発症成人型糖尿病(MODY)やミトコンドリア遺伝子異常による糖尿病(MIDD)というまれな糖尿病では、単一遺伝子疾患と言って、1か所の遺伝子異常が糖尿病の発症に関与し、遺伝していくことがわかっています。

またステロイドなどの薬剤や慢性膵炎など膵疾患で起こる糖尿病は遺伝と直接関係しません。

病気の種類と遺伝要因・環境要因



令和4年度特定健診 後期高齢者健診 がん検診について(ご案内)

40歳~75歳未満の方が対象です

今年も
特定健診の
時期が
やってきました
年に1回、忘れず受診！
The Specific Medical Checkup

市役所から健診のご案内が届いている方(国民健康保険および後期高齢者保険加入者)は、各健診を集団または個別で受けることができます。

当クリニックでは6月1日より個別健(検)診を受け付けております。通常を受診時に受けることができますので、受付窓口でお声掛けください。

なお、あわら市在住の後期高齢者の方はがん検診用の受診券が同封されておりませんので、あわら市健康長寿課(73-8023)まで受診券を請求してください。

新型コロナウイルスワクチンの第4回目 個別接種について

4回目接種については対象者が「60歳以上の高齢者および18歳から59歳までの基礎疾患を持っている方で、3回目の接種を受けてから5か月以上たった人」となっております。対象者には6月中旬に接種券が送られてくることになっており、当クリニックでは6月から随時接種の予約を受け付け、7月4日から接種を開始するため準備をしております。詳しくは市の広報やホームページなどでご確認ください。



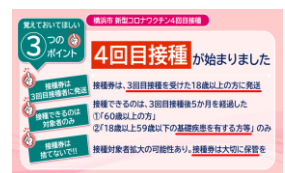
尚現在、1回目、2回目、3回目の接種も毎週水曜、土曜日に受け付けております。

待 合 室

A: 先月下旬から県内の新型コロナ新規感染者も少しずつ減ってきたね。

B: 大型連休の影響が消えてきたんだろうが、相変わらず子供の感染割合が多いね。やはりワクチン打っている子が少ないからかな。

Dr: 高齢者はもうすぐ4回目が始まるどころだけど、効果や副作用の懸念から接種者は3回目よりは少ない予想だね。



A: 社会環境は新型コロナと共存の意識が強くなって、特に観光業界は外国人の入国規制緩和などもありV字回復をもくろんでいるようだね。

B: 身近でも昨年まで開催が見送られていたお祭りやイベントが徐々に規模を縮小して開かれるようになってきているね。

Dr: 私も先日、3年ぶりに開催された宮崎陶芸祭に行ってきた。大規模なイベントはなかったけど、窯元の出店数は変わらなかったね。